ENFOCUS

# PITSTOP WORKGROUP MANAGER 2022

# ユーザーガイド

04 - 2022

# 目次

**1. Enfocus PitStop Workgroup Manager** について....3

**2. Workgroup Manager**の設定....5

2.1. Workgroup Managerのインストール....5

2.2. Workgroup ManagerのPitStop Proライセンスのアクティベート....5

2.2.1. Workgroup Manager をアクティベートする(オンライン)....7

2.2.2. Workgroup Manager をアクティベートする(オフライン)....8

2.3. ユーザーとグループの定義....11

2.3.1. PitStop Pro の配布プリセット....13

2.3.2. ユーザーの設定....15

2.3.3. グループの設定....16

**3. Workgroup Manager**用の**PitStop Pro**の設定....19

3.1. PitStop Pro のインストール....19

3.2. Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するようにPitStop Proを設定する....19

**4. PitStop Workgroup Manager** のユーザーの監視....21

**5. WorkGroup Manager**ユーザーの切断....23

**6.** 付録....24

6.1. Workgroup Manager に対しフルディスクアクセスを有効にする（Catalina）....24

6.2. 追加ライセンス機能....24

6.2.1. ライセンスの修復....24

6.2.2. ライセンスをアクティベート解除する....26

6.2.3. コンピューター間でライセンスを移動する....27

6.3. ファイアウォール設定....28

6.3.1. プリセット配布とファイアウォール設定....28

6.3.2. ライセンス配布のファイアウォール設定....28

**7.** サードパーティのライセンス情報....33

**8.** 著作権....43

# 1. Enfocus PitStop Workgroup Manager について

Enfocus PitStop Workgroup Managerは、ワークグループ環境で**PitStop Pro**製品の設定を一元的に管理できるアプリケーションです。

Workgroup Manager のメイン タスクは次の通りです。

- **PitStop Pro**ライセンスを配布して管理します。Workgroup Managerでは、ワークグループのすべてのユーザーのPitStop Proライセンスは必要ありません。代わりに、「フローティングライセンス」を使用します。これはネットワーク上のユーザーに割り当てられ、ユーザーが当該アプリケーションを使用する期間において、有効になります。アプリケーションを閉じると、ライセンスは解除され、別のユーザーが使用可能な状態になります。たとえば、5 つのフローティングライセンスを所有している場合は、同時にアプリケーションを使用できるユーザーが 5 名です。
- **PitStop Pro Presets**(アクションリスト、プリフライトプロファイル、グローバル変更など)をワークグループのユーザーに配布します。このように、該当するPresetsがワークグループのすべてのユーザーによって使用されることを保証できます。また、特定のユーザーまたはユーザーグループの制限を必要に応じて定義できます。
- **Enfocus PitStop Workgroup Manager** に接続しているユーザを監視します。Workgroup Managerでは、例えば、最後に接続した日時と接続元のコンピュータを確認できます。

機能の概要

Enfocus PitStop Workgroup Managerはサーバーにインストールしてセットアップする必要があります。「*Workgroup Managerの設定* 5 ページの」を参照してください。

Enfocus PitStop Proは、ワークグループのすべてのユーザーのコンピュータにインストールされ、Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するように設定される必要があります。*Workgroup Manager用のPitStop Proの設定* 19 ページのを参照してください。

ワークグループのユーザーがEnfocus PitStop Proを起動するたびに、PitStop Proのコピーがが PitStop Workgroup Managerに接続し、フローティングライセンスが使用可能かどうかを確認します。この場合、ユーザーはPitStop Proを使用できます。Presetsが配布された場合は、ユーザーはPreset ManagerのPresetsの追加セットにアクセスできます。PitStop Proを終了すると、ネットワークの他のユーザーがライセンスを使用できるようになります。

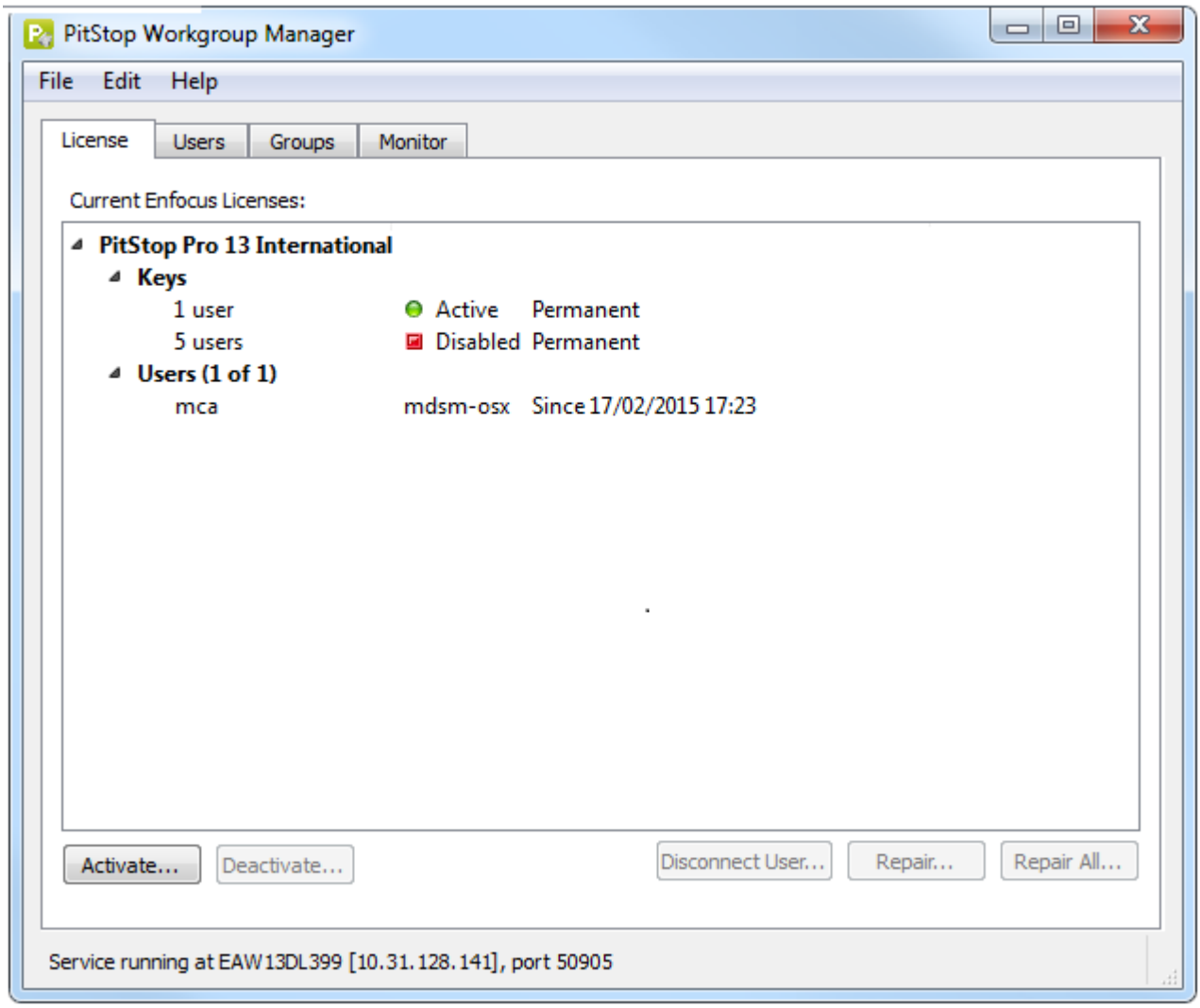
フローティングライセンスがない場合、PitStop ユーザーに警告が表示されます。

***Workgroup Manager***インターフェイス

Workgroup Managerインターフェイスには4つのタブがあります。

- ライセンスタブは、PitStop Proライセンスを管理およびアクティベートするために使用されます。
- ユーザータブとグループタブでは、ユーザーとユーザーグループを定義し、Preset配布を設定できます。
- 監視タブでは、最近接続したPitStop Proユーザーに関するフィードバックが表示されます。

以下に、4つのタブのインターフェイスの例を示します。1番目はライセンスタブです。




アプリケーションのタイトルバーのIPアドレスに注意してください。これはWorkgroup Managerを実行するサーバーのIPアドレスです。ポートは、Presetsを配布するためにWorkgroup Managerサービスが使用するポートです。ワークグループのユーザーのPitStop Proを設定するときにこの情報が必要です。詳細については、*Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するように*PitStop Proを設定する 19 ページのを参照してください。

# 2. Workgroup Managerの設定

Workgroup Managerの設定には次の手順が必要です。

1. サーバーへのWorkgroup Managerのインストール。
2. Workgroup ManagerのPitStop Proフローティングライセンスのアクティベート。
3. PitStop Proを使用できるユーザーまたはユーザーグループの定義と、プリセット情報の設定。

## 2.1. Workgroup Managerのインストール

PitStop Proを使用するワークグループのすべてのユーザーがアクセスできるサーバーには、Workgroup Managerをインストールする必要があります。システム要件は Enfocus Webサイト（*https://www.enfocus.com/en/support/system-requirements/pitstop-workgroup-manager-system-requirements*）をご覧ください。

**注:** サーバーがスリープモードにならないことを確認します。そうでないと、サーバーに接続しているPitStop Pro ユーザーが、Adobe Acrobat とPitStop Proの再起動後にしかライセンスを取得できません。

Workgroup Managerをインストールする手順

1. Enfocus Webサイトからインストーラをダウンロードします（*http://www.enfocus.com/en/products/pitstop-pro/pitstop-workgroup-manager*）。
2. インストーラをダブルクリックします。
3. 画面に表示される指示に従います。

## 2.2. Workgroup ManagerのPitStop Proライセンスのアクティベート

フローティングライセンス

PitStop Workgroup Manager では、Enfocus PitStop Pro のフローティング ライセンスを処理します（PitStop Pro 10 から採用）。

フローティング ライセンスはネットワーク上のユーザーに割り当てられ、ユーザーが当該アプリケーションを使用する期間において、有効になります。アプリケーションを閉じると、フローティングライセンスは解除され、別のユーザーが使用可能な状態になります。たとえば、5つのフローティングライセンスを所有している場合は、同時にアプリケーションを使用できるユーザーが 5 名、ということになります。

**注:** 単一ユーザーライセンスおよびボリューム ライセンスは PitStop Workgroup Manager ではサポートされません。

プロダクトキーとプロダクトキーファイル

フローティングライセンス（他のEnfocusライセンスと同様）は、プロダクトキーまたはプロダクトキーファイルによって提供されます。これはHTMLファイルで、ダブルクリックすると、含まれるプロダクトキーが表示されます。

ライセンスのアクティベート方法

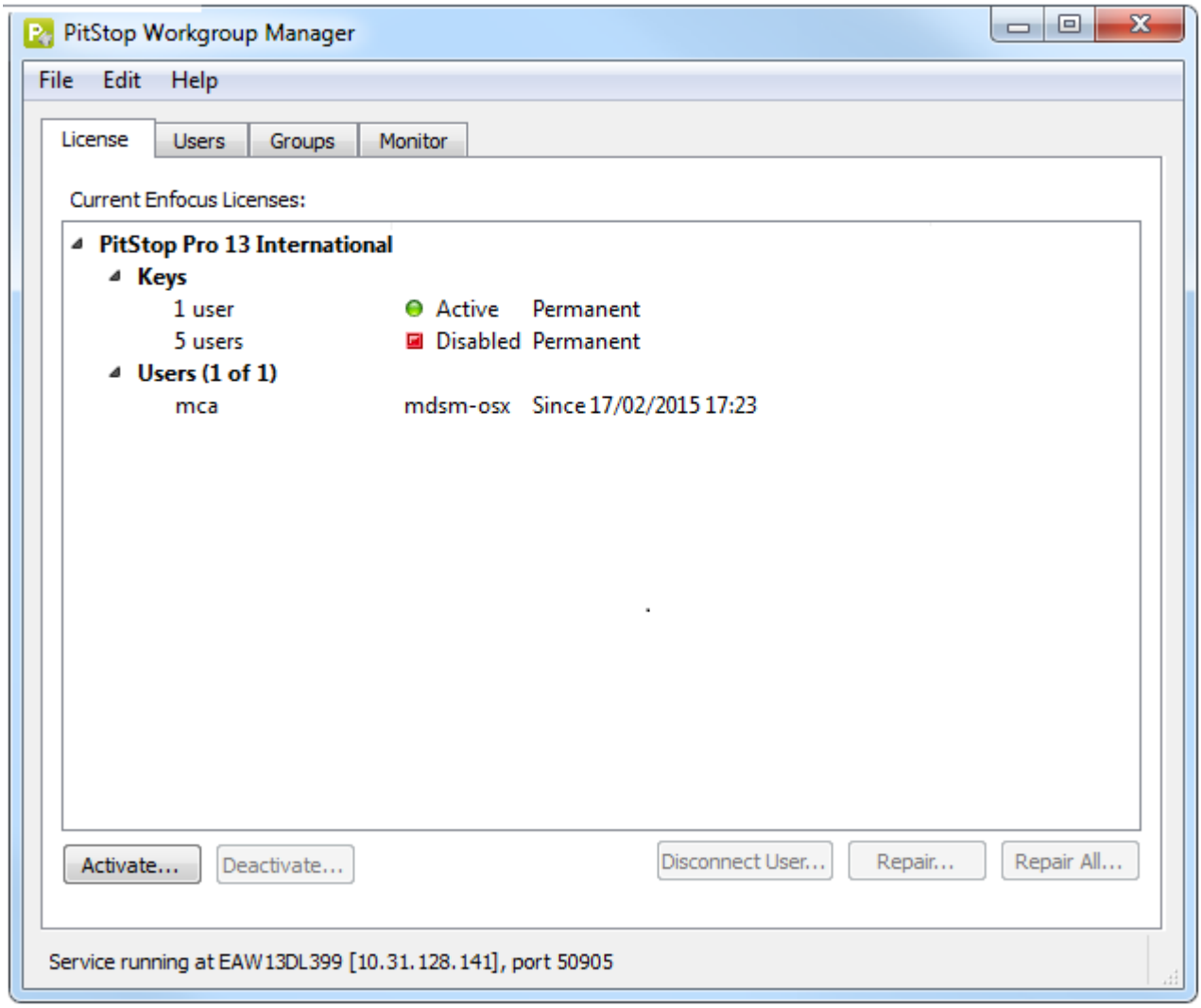
PitStop Workgroup Managerをインストールしたコンピュータによって手順が異なります。

- PitStop Workgroup Manager を実行しているコンピュータがインターネットに接続されている場合は、そのマシンからプロダクト キーのライセンスを入手してアクティベートできます。「*Workgroup Manager をアクティベートする(オンライン)* 7 ページの」を参照してください。

- そうでない場合は、アクティベーション要求ファイルを作成し、インターネットに接続されているコンピュータを使用してアクティベーション サーバーにアップロードする必要があります。「*Workgroup Manager をアクティベートする(オフライン)* 8 ページの」を参照してください。

ライセンスタブ

ライセンスはライセンスタブで管理されます。このタブにはアクティベートされたライセンスキー（とステータス）、各キーで許可されたユーザー数、および現在接続中のユーザーが表示されます。次に例を示します。




## 2.2.1. Workgroup Manager をアクティベートする(オンライン)

まずはじめに

- Enfocus Web サーバーと通信するためにインターネットアクセスが必要です。
- 製品キーが必要です。
- ファイアウォールを使用している場合は、必ずポート80と443を使用してWorkgroup Managerと*https://licensingservices.esko.com*との通信を許可します。

アクティベートするには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート]をクリックします。
   [**Enfocus** ソフトウェアアクティベート] ダイアログが表示されます。

2. Enfocus IDとパスワードを入力します。

Enfocus IDはすべての以前のEnfocusアカウント（Webショップ、製品アクティベーション、サポートポータルアカウント）に代わる新しいアカウントです。まだない場合は、**Enfocus IDの作成**リンクをクリックし、画面の手順に従います。

3. 次のいずれかの方法でプロダクトキーを入力します。
   - [プロダクトキー]フィールドにプロダクトキーを入力するか、コピーして貼り付けます。
   - プロダクトキーライセンスファイル（例：LicensesBackup.html）を参照するか、[プロダクトキー]フィールドにドラッグします。
   - 購入したフローティングライセンス数などのライセンス数を入力します。
4. [オフラインモード] ダイアログが表示されます。
5. [アクティベート]をクリックします。
   Enfocus Web サーバーと通信し、Workgroup Managerをアクティベートします。
6. ダイアログを閉じるには［閉じる］をクリックします。
   ［ライセンス］タブで、ライセンスのタイプ、ステータスおよび有効期限を確認できます。

## 2.2.2. Workgroup Manager をアクティベートする(オフライン)

まずはじめに

- Workgroup Managerがインストールされているオフラインシステムの他に、Enfocus Web サーバーと通信するために、インターネットに接続したシステムが必要です。
- 製品キーが必要です。
- 以前にEnfocus製品をインストールしていない場合、まずアプリケ#ションを初期化する必要があります。「*Workgroup Managerの初期化 (オフライン)* 9 ページの」を参照してください。

アクティベートするには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
   a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート]をクリックします。
      [**Enfocus** ソフトウェアアクティベート] ダイアログが表示されます。
   b. Enfocus IDとパスワードを入力します。
      Enfocus IDはすべての以前のEnfocusアカウント（Webショップ、製品アクティベーション、サポートポータルアカウント）に代わる新しいアカウントです。まだない場合は、**Enfocus IDの作成**リンクをクリックし、画面の手順に従います。
   c. 次のいずれかの方法でプロダクトキーを入力します。
      - [プロダクトキー]フィールドにプロダクトキーを入力するか、コピーして貼り付けます。
      - プロダクトキーライセンスファイル（例：LicensesBackup.html）を参照するか、[プロダクトキー]フィールドにドラッグします。
      - 購入したフローティングライセンス数などのライセンス数を入力します。
   d. [オフラインモード]オプションを有効にします。
   e. [アクティベート]をクリックします。

新しいダイアログ ボックスが表示されます。

f. [ステップ**1**] で [保存]をクリックします。
Workgroup Manager はrequestactivate.xmlファイルを作成します。

2. requestactivate.xmlをオンラインシステムで使用できるようにします。

例：requestactivate.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。

3. オンラインシステム:
   a. *http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en* にアクセスします。
   b. requestactivate.xmlをアップロードし、[続行]をクリックします。
   c. Enfocus IDパスワードを入力し、[続行]をクリックします。
   d. [続行] をクリックして確認します。
   Enfocus Web サーバーによって activation-response.xml が生成されます。
   e. ファイルをダウンロードします。

4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
   a. ステップ**2**で activation-response.xml をアップロードします。
   b. [アクティベート]をクリックします。
   Workgroup Managerがアクティベートされます。
   c. 確認ダイアログを閉じるには［閉じる］をクリックします。
   ［ライセンス］タブで、ライセンスのタイプ、ステータスおよび有効期限を確認できます。

## 2.2.2.1. Workgroup Managerの初期化 (オフライン)

この手順はWorkgroup Managerを初期化する方法を説明します。この手順は、次の場合にのみ必要です。

- Enfocus製品を特定のコンピュータ上で初めてアクティベートする場合。
- Workgroup Managerをオフラインでアクティベートする場合。インターネットへのアクセスができないコンピュータなどを使用している場合です。オンラインアクティベーションの場合、初期化はバックグラウンドで自動的に実行されます。

必要条件**:**

- Enfocus Webサーバーとの通信を行うには、インターネットにアクセス可能な追加のコンピュータが必要です。
- Enfocus IDが必要です。インターネットに接続しているコンピュータでEnfocus IDを作成するには、Enfocus Webサイトのアカウントセクションに移動し、画面の指示に従います。フォームへの入力が完了すると、Enfocus IDとパスワードが記載された電子メールを受信します。

動作手順**:**

Workgroup Managerの初期化には3つのステップがあります。

1. Workgroup Managerをインストールしたコンピューター上で初期化の要求を作成します。
2. このファイルを、インターネットにアクセス可能な別のコンピューターに保存して、EnfocusアクティベーションWebサイトにアップロードします。Enfocusは応答ファイルをユーザに提供します。

3. Workgroup Managerをインストールしたコンピューターに応答ファイルをアップロードします。

これらの各ステップについては以降で説明します。

初期化するには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
   a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート]をクリックします。
      [**Enfocus** ソフトウェアアクティベート] ダイアログが表示されます。
   b. Enfocus IDとパスワードを入力します。

      Enfocus IDはすべての以前のEnfocusアカウント（Webショップ、製品アクティベーション、サポートポータルアカウント）に代わる新しいアカウントです。まだない場合は、**Enfocus ID**の作成リンクをクリックし、画面の手順に従います。
   c. 次のいずれかの方法でプロダクトキーを入力します。
      - [プロダクトキー]フィールドにプロダクトキーを入力するか、コピーして貼り付けます。
      - プロダクトキーライセンスファイル（例：LicensesBackup.html）を参照するか、[プロダクトキー]フィールドにドラッグします。
      - 購入したフローティングライセンス数などのライセンス数を入力します。
   d. [オフラインモード]オプションを有効にします。
   e. [アクティベート]をクリックします。
      新しいダイアログ ボックスが表示されます。
   f. [ステップ**1**] で [保存]をクリックします。
      Workgroup Manager はrequestinitialize.xmlファイルを作成します。
2. [requestinitialize.xml]をオンラインシステムで使用できるようにします。

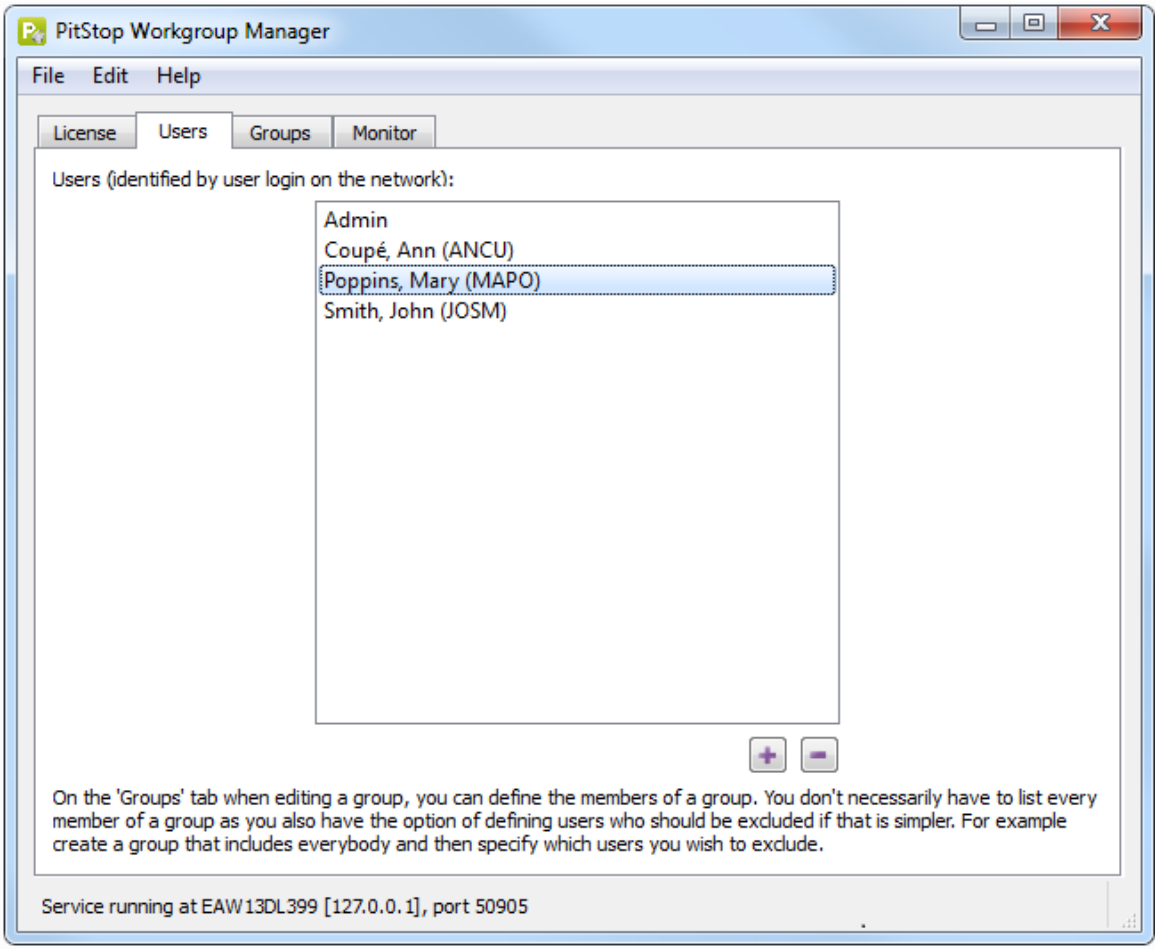
   例：requestinitialize.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。
3. オンラインシステム:
   a. *http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en* にアクセスします。
   b. requestinitialize.xmlをアップロードし、[続行]をクリックします。
   c. Enfocus IDパスワードを入力し、[続行]をクリックします。
   d. [続行] をクリックして確認します。
      Enfocus Web サーバーによってresponse.xmlが生成されます。
   e. ファイルをダウンロードします。
4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
   a. [ステップ**2**]（ダイアログの右側）でresponse.xmlをアップロードします。
   b. ［初期化］をクリックします。
      Workgroup Managerが初期化されます。

Workgroup Managerを初期化すると、[オフラインアクティベーション]ダイアログが表示されます。直ちにオフラインアクティベーション手順のステップ1 (save requestactivate.xml) の最後のサブステップに進むことができます。

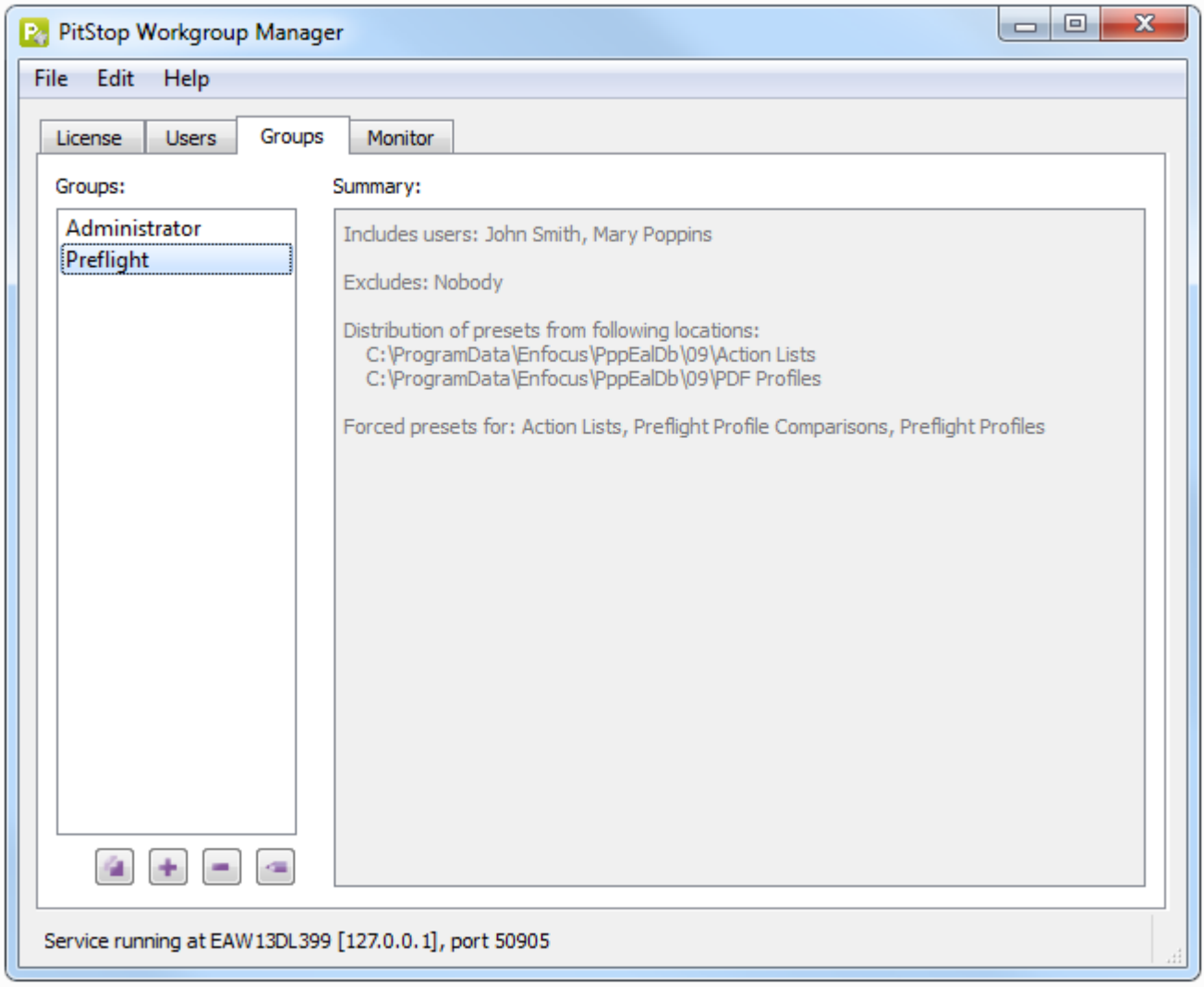
## 2.3. ユーザーとグループの定義

ユーザーとグループを定義することで、ワークグループ内の個別のユーザー グループに対して、異なるプリセット（アクションリスト、プリフライトプロファイルなど）を配布したり、特定のプリセットのみにアクセスできるよう制限したりできるようになります。

[ユーザー] タブで、ユーザーをそれらのネットワーク上でのユーザー ログインの状態に応じて追加できます。




グループタブでは、グループを作成できます。各グループに対して、グループメンバーに配布するプリセットを決定し、グループのユーザーが標準およびローカルプリセットにアクセスすべきではないプリセットを決定する必要があります。




ユーザーとユーザーグループの例

Enfocus PitStop Workgroup Managerをインストールした後で、定義済みのユーザー1つと定義済みのユーザーグループ2つが表示されます。

- 「Admin」ユーザー
- この「Admin」ユーザーだけを含む「Administrator」グループ
- すべての他のユーザーを含む「Preflight」グループ。

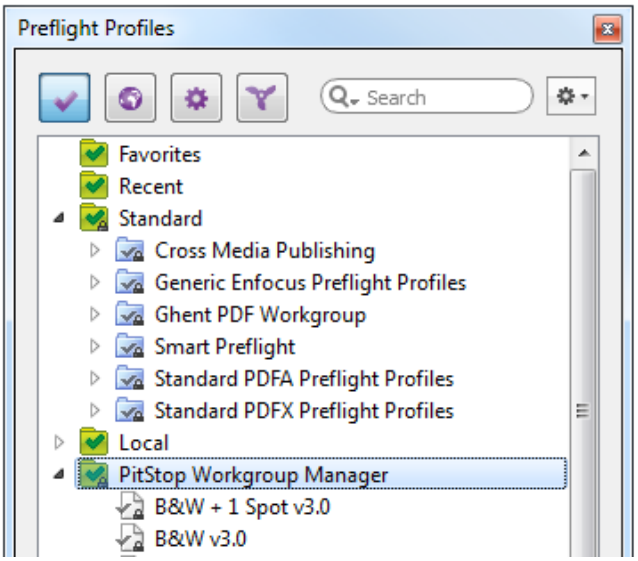
これらは、グループの例であり、プリセットはまだ定義されていません。これらの例をベースに、独自のグループを定義したり、それらを削除して一から作成することも可能です。

## 2.3.1. PitStop Pro の配布プリセット

配布プリセット

PitStop Workgroup Managerに接続したユーザーは、属するグループの配布プリセットを表示して使用できます。これらのプリセットはPitStop Workgroup Managerデータベースの Preset Managerの追加フォルダに表示されます。

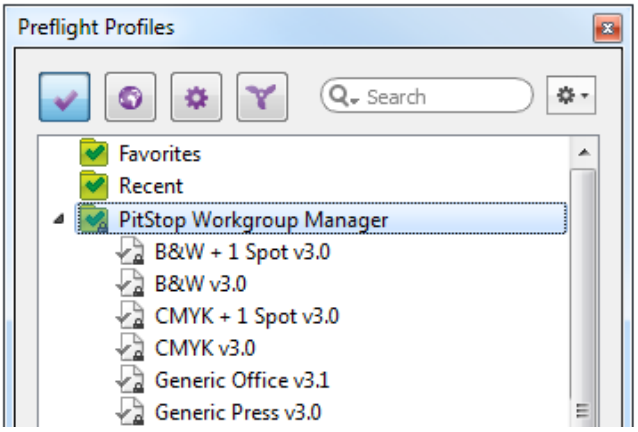
例えば、プリフライトプロファイルが配布された場合、プリフライトプロファイルパネルに「Pitstop Workgroup Manager」という追加フォルダ/データベースが表示されます。




配布セットにリダイレクトされたプリセット

PitStop Proユーザーが、標準プリセットとローカルプリセットではなく、配布プリセットだけを使用する権限がある場合は、PitStop Workgroup Managerデータベースだけが表示されます。ローカルおよび標準データベースは非表示になります。

例えば、PitStopユーザーがWorkgroup Managerからだけプリフライトプロファイルを使用できる場合、プリフライトプロファイルパネルにはローカルおよび標準データベースは表示されません。




***PitStop Workgroup Manager***データベースのフォルダ構造

PitStop Workgroup Manager データベース内で表示されるフォルダ構造は、配布フォルダの構造によって定義されます。プリセット配布を設定するときには、これを覚えておいてください。

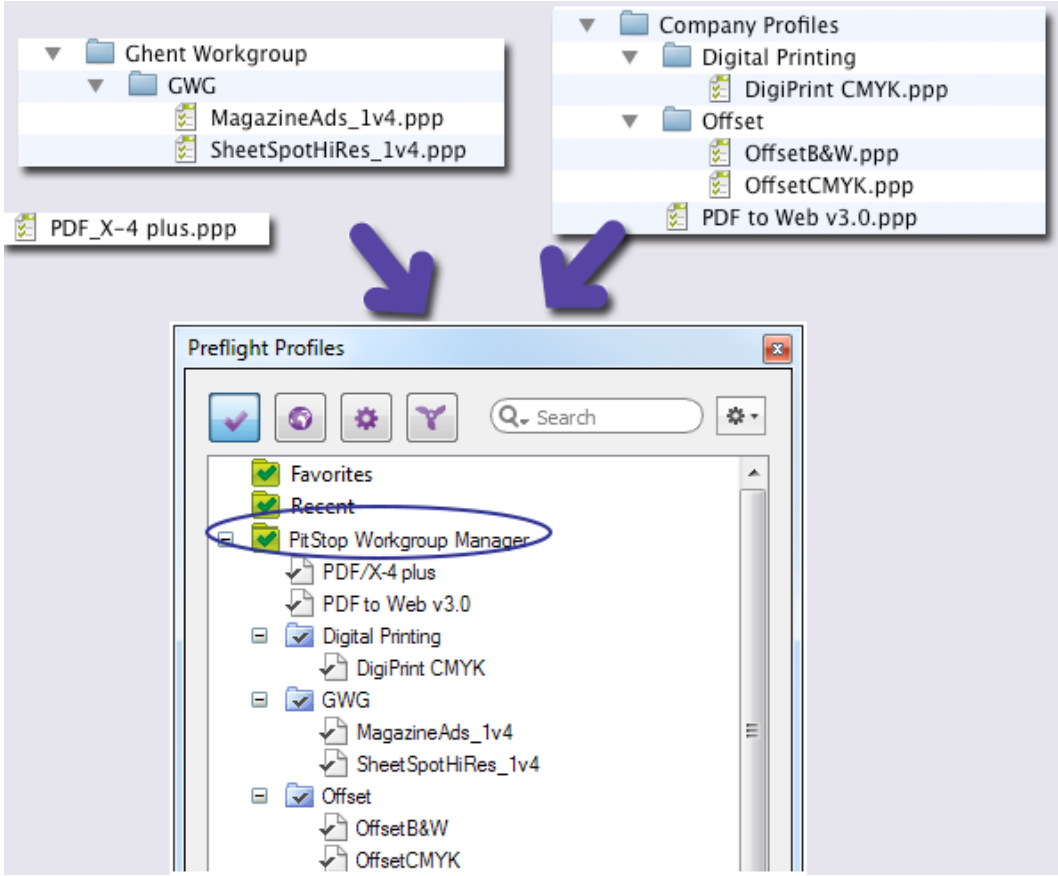
次のように動作します。

- [ファイル] を配布する場合、Workgroup Manager データベースでは、プリセットが一番上に表示されます。
- フォルダ を配布する場合、Workgroup Manager データベースでは、フォルダの内容が一番上に表示されます。フォルダの名前自体は表示されません。
- 配布フォルダにサブフォルダがある場合、これらのサブフォルダが表示されます。

例:

この例では、1ファイル、2フォルダを配布する必要があります。

以下の画像の上部は該当するフォルダとファイルを示します。画像の下部は、PitStopユーザーにとって、PitStop Workgroup Managerがどのように類似しているのかを示します。




- 1つのファイルPDF_X-4 plus.pppはPitStop Workgroup Managerデータベースの最上位にあります。
- Ghent Workgroupフォルダと########フォルダは表示されませんが、サブフォルダ(GWG、######、#####)がPitStop Workgroup Managerのサブレベルになります。
- PDF to Web v3.0.ppp（########のルート） はPitStop Workgroup Managerデータベースの最上位に配置されます。

## 2.3.2. ユーザーの設定

注: ユーザー（とグループ）の設定は、プリセットを配布する場合にだけ必要です。Workgroup Managerだけを使用してPitStopライセンスを管理する場合、ユーザーを設定する必要はありません。

PitStop Workgroup ManagerがPitStop Proプリセットを管理するすべてのユーザーを指定する必要はありません。特定のユーザーを指定して、それらの PitStop Pro のプリセット設定が PitStop Workgroup Manager によって影響を受けないものと設定することができます。この場合、グループを設定するときに、すべてのユーザー（「全員」を選択）を含め、これらの特定のユーザーを除外します。

Workgroup Managerでユーザーを設定する手順

1. ユーザータブに切り替えます。

2. ユーザーを追加する手順
   a. をクリックします。
   b. 追加するユーザー名を、スペース、カンマ、またはセミコロンで区切って入力します。
      - これはネットワークにログインするときのユーザー名です。
      - ユーザー名にスペース、カンマまたはセミコロンが含まれている場合は、それらの文字の前にバックスラッシュを入力して区切り文字と認識されないようにすることができます。例えば、「John\ Smith」です。
   c. **[OK]** をクリックします。
      ユーザー（とログイン名と表示名の両方）はユーザータブにアルファベット順に一覧表示されます。
3. 必要時応じて、1 つまたは複数のユーザーを削除するには、それらをリストで選択して をクリックします。

**注:** これは、PitStop Workgroup Manager に現在接続している、または最近接続していたユーザーを追加するのに簡単に使用できます。[監視]タブに切り替えるには、該当するユーザーを右クリックして、ユーザーリストに追加を選択します。詳細については、*PitStop Workgroup Manager のユーザーの監視* 21 ページのを参照してください。

## 2.3.3. グループの設定

**注:** グループ（とユーザー）の設定は、プリセットを配布する場合にだけ必要です。Workgroup Managerだけを使用してPitStopライセンスを管理する場合、グループを設定する必要はありません。

グループの設定の手順は以下のとおりです。

- グループの名前を選択する。
- グループに属するユーザーを定義する。「全員」を含め、一部の特定のユーザーを除外するか、ユーザーの特定のセットまたはユーザーのグループを含めることができます。
- グループのプリセット配布を設定する。

プリセット配布はユーザーレベルではなく、グループレベルで実行されます。特定のプリセットが1つのユーザー用であっても、特定の1つのユーザーのグループを作成する必要があります。

Workgroup Managerでグループを設定する手順

1. グループタブに切り替えます。
2. グループを作成するには、次の手順を実行します。
   a. をクリックします。
      あるいは、(複製) を選択してクリックし、既存のグループのコピーを作成して開始できます。
      これで、グループ管理エディタが開きます。
   b. グループのわかりやすい名前を入力します。
   c. グループに追加するユーザーを定義します。

d. プリセット配布を設定します。
e. **[OK]** をクリックします。

3. グループを変更するには、グループをダブルクリックするか、グループを選択して(編集)をクリックします。
これで、グループ管理エディタが開きます。詳細については、グループに追加するユーザーの定義とプリセット配布の設定を参照してください。

4. 必要に応じてリストからグループを削除するには、グループを選択して、(削除)をクリックします。

### 2.3.3.1. グループ内のユーザーを定義する

グループ内のユーザーを定義するには次の 2 つの方法があります。

- [ユーザーを含む] を「全員」に設定して、グループに含めたくないユーザー (またはグループ) を指定する。
- [ユーザーを含む] を「これらのユーザおよびグループ」に設定して、グループに含めたいユーザー (またはグループ) を指定する。その場合でも、含めないユーザーまたはグループを指定できます。

グループ管理エディタで含める/除外するリストを管理する手順:

1. ユーザーを追加するには、(ユーザーの追加)をクリックします。
検索しているユーザーがリストにない場合は、ユーザータブで該当するユーザーを追加したことを確認します。

2. グループを追加するには、(グループの追加)をクリックします。

3. 含める/除外するリストからユーザーまたはグループを削除するには、ユーザーまたはグループを選択して、(削除) をクリックします。

### 2.3.3.2. プリセットの配布を設定する

グループ管理エディタの下で、設定しているグループのプリセット配布と制限を定義できます。

単一のファイルとプリセットを含むフォルダの両方を配布できます。ただし、これはPreset ManagerでPitStopユーザーに表示されるフォルダ構造に影響することに注意する必要があります。*PitStop Pro の配布プリセット* 13 ページのを参照してください。配布されるファイルまたはフォルダはWorkgroup Managerを実行するサーバーに配置される必要があります。

注: **Catalina**でWorkgroup Managerを起動している場合、*Workgroup Managerに対しフルディスクアクセスを有効*にする必要があります。

プリセット配布を設定する手順

1. PitStop Workgroup Managerによってすべてのグループメンバーに配布するプリセットを定義します。
   a. フォルダのパスをリストに追加するには、(フォルダの追加) をクリックし、該当するフォルダを参照します。

      このフォルダ内（およびそのサブフォルダ）にあるすべてのプリセットが配布されます。
   b. プリセットファイルをリストに追加するには、(ファイルの追加)をクリックし、該当するファイルを参照します。
   c. ファイルまたはフォルダへのパスをリストから削除するには、選択して、(削除)をクリックします。
   d. ファイルまたはフォルダへのパスを再定義するには、(編集) をクリックして、正しいファイルまたはフォルダを参照します。
2. 制限を設定する対象とするプリセットの種類を選択します。

   例えば、アクションリストを選択する場合、グループのユーザーはPitStop Workgroup Managerで配布されたアクションリストにのみアクセスできます。すべての標準およびローカルのアクションリストは非表示になります。

更新の確認

5分間隔で、Workgroup Managerは、サーバーのプリセットが変更されたかどうかを確認します。この場合、更新されたバージョンがユーザーに配布されます。

次のように、2つのチェックの間隔を変更したり、チェックを無効にしたりできます（プリセットを更新しない場合）。

1. [編集] > [環境設定] > [間隔] の順にクリックします。
2. 必要に応じて、この環境設定を修正します。
   - 間隔を変更するには、**...**分間隔で配信用のプリセットを含むフォルダの変更を確認するが選択されていることを確認し、任意の分を入力します。
   - チェックを無効にするには、**...**分間隔で配信用のプリセットを含むフォルダの変更を確認するチェックボックスをオフにします。

# 3. Workgroup Manager用のPitStop Proの設定

PitStop Proを設定し、Workgroup Managerで使用できるようにするには、次の手順が必要です。

- PitStop Proのインストール（ワークグループのすべてのユーザーのコンピュータ）。
- ワークグループのPitStop Proの各コピーを設定し、Workgroup Managerのライセンスを使用する。

## 3.1. PitStop Pro のインストール

Workgroup Manager経由でPitStop Proを使用するワークグループのすべてのユーザーのコンピュータには、PitStop Proをインストールする必要があります。

注: PitStop Proは Adobe Acrobat Professional用のプラグインです。PitStop Proをインストールする前に、Adobe Acrobatが終了していることを確認します。

PitStop Pro をインストールする手順

1. Enfocus Web サイトから PitStop Pro をダウンロードします。
   URL は購入時に受け取る電子メールに記載されています。
2. インストーラをダブルクリックします。
3. 画面に表示されるインストールの指示に従います。

## 3.2. Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用するようにPitStop Proを設定する

はじめに:Workgroup Managerのフローティングライセンスがアクティベートされていることを確認します（*Workgroup ManagerのPitStop Proライセンスのアクティベート* 5 ページのを参照）。そうでないと、PitStopはライセンスを検索しないため、ユーザーは使用できません。

PitStopがEnfocus PitStop Workgroup Managerのフローティングライセンスを使用することを確認する手順

1. PitStop Proで、PitStop Pro環境設定を開きます。
   - Windowsで、編集 > 環境設定 > **Enfocus PitStop Pro**を選択します。
   - Macで、**Acrobat** > 環境設定 > **Enfocus PitStop Pro**を選択します。
2. [ライセンス処理] カテゴリを開きます。
3. Enfocus PitStop Workgroup Manager を実行しているコンピュータのアドレスを入力します。

- サーバーの選択をクリックして、検出されたWorkgroup Managerのいずれかを選択するか、
- IPアドレスまたはサーバー名を入力します。

注: ライセンスサーバーのIPアドレスは、Workgroup Managerのステータスバーにあります。選択すると、アドレステキストボックスにコピーして貼り付けることができます。

4. コンピュータがデフォルトポート以外のポートからアクセスされる場合は、デフォルトポートを使用を無効にし、ライセンスサーバー（PitStop Proライセンスを検証するサービス）とWorkgroup Manager（Presetsで配布されるサービス）の両方で使用されるポート番号を入力します。Workgroup ManagerのポートはWorkgroup Managerのステータスバーにあります。PitStop Workgroup Managerのポートは、[サーバーの選択]（前の手順を参照）を使用してサーバーアドレスを入力したときに、自動的に入力されます。

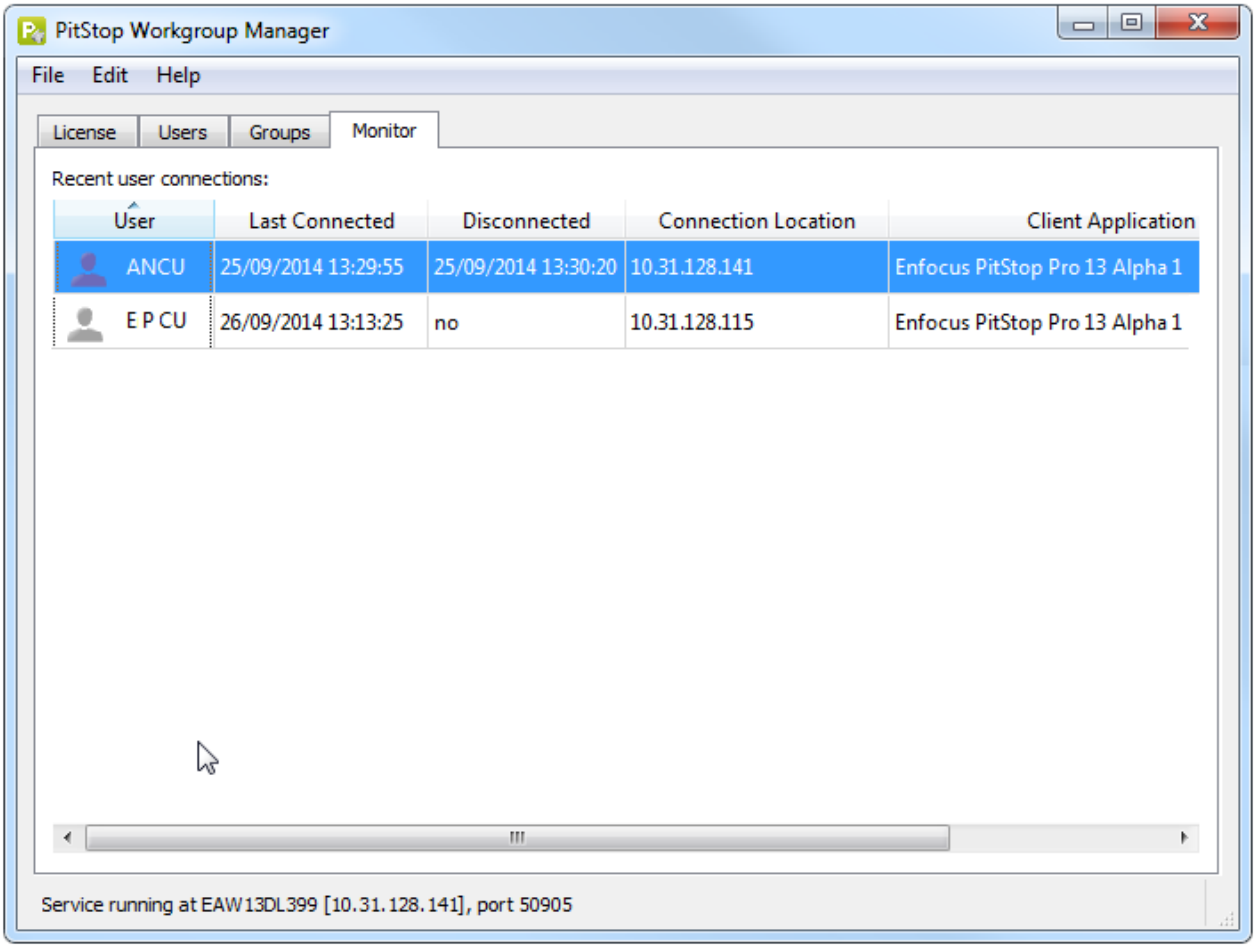
5. **[OK]** をクリックします。

PitStop Workgroup Manager に利用可能なフローティング ライセンスがある場合、そのライセンスの 1 つが使用されることになります。PitStop Pro を開始するたびに、フローティングライセンスが要求されます。

フローティングライセンスは PitStop Pro を閉じたとき、またはライセンスサーバーのアドレスを変更したときに、解除されます。

# 4. PitStop Workgroup Manager のユーザーの監視

[監視] タブで、PitStop Workgroup Manager に最近接続したユーザーの概要を知ることができます。




各ユーザーの表示項目は次の通りです。

- ユーザー名（ユーザーネットワークログイン）
- ユーザーの前回の接続日時
- 接続ステータス（接続済みかどうか）
- ユーザーが接続するWorkgroup ManagerのIPアドレス
- 接続済みユーザーのPitStopバージョン

注: 古いバージョンのPitStop Pro（12以前）のユーザーがWorkgroup Managerに接続すると、この情報の一部が使用できない場合があります。例えば、PitStop、接続ロケーション、切断時間などです。

ユーザータブへのユーザーの追加

この画面で、コンテキスト メニューから [ユーザー リストに追加] を選択すると、ユーザーをユーザータブ(ユーザーの設定 15 ページのを参照) に追加できます。

古い接続の非表示

時間間隔環境設定を作成し、古い終了した接続を表示しないようにできます。手順

1. [編集] > [環境設定] > [間隔] の順にクリックします。
2. **...**時間よりも古い閉じた接続をクリーンアップを選択します。
3. 該当する時間を入力します。

# 5. WorkGroup Managerユーザーの切断

PitStop Proフローティングライセンスは、PitStop Pro/Adobe Acrobatが閉じていないかぎり、使用中の状態です。誰かが病気や休暇で不在で、Adobe Acrobatを閉じるのを忘れた場合、手動で該当ユーザーを切断してPitStop Proライセンスを再利用できます。

Workgroup Managerユーザーを切断する手順

1. Workgroup Managerを開きます。
2. ライセンスタブを開き、該当ユーザーを選択します。
3. ユーザーを切断をクリックします。
   ユーザーが最近接続していない場合は、後からもう一度やりなおす必要があることがあります。この場合、数分待ってから再試行することをお勧めします。

ユーザーが通知なくただちに切断され、別のユーザー用にライセンスが解放されます。

備考:

- Workgroup Managerからユーザーを切断しても、Adobe Acrobatの使用には影響しません。該当するユーザーは問題なくAdobe Acrobatを引き続き使用できます。
- ユーザーが切断され、PitStop Proツールを使用しようとする場合、2つの可能性があります。
  - まだフローティングライセンスが使用可能な場合、このライセンスが取得され、ユーザーは切断されたという通知なく作業を続行できます。ライセンスタブでは、もう一度ユーザーが接続されたことが表示されます。
  - フローティングライセンスが使用できない場合、警告が表示され、ユーザーはPitStop Proを使用できません。
- 複数のユーザーが異なるバージョンのPitStop Proを同じコンピュータで使用している場合、1回ですべて切断されます。個別に切断することはできません。ただし、必要に応じて、意図せず切断されたユーザーは直後に再接続できます（使用可能な十分なライセンスがある場合）。

# 6. 付録

## 6.1. Workgroup Manager に対しフルディスクアクセスを有効にする（Catalina）

Catalina で Workgroup Manager を起動している場合、Workgroup Manager に対しフルディスクアクセスを有効にする必要があります。有効にしないと、プリセットを配布できません。

次の手順に従います。

1. [システム環境設定]を開き、[セキュリティとプライバシー]を選択します。
2. [プライバシー]タブに切り替えます。
3. 左の列において、サービス一覧から[フルディスクアクセス]を選択します。
4. 左下隅のロックアイコンをクリックし、必要に応じて（管理者）パスワードを入力します。[ロックを解除]をクリックします。
5. 次のいずれかを実行します。
   - 「+」ボタンをクリックし、Workgroup Manager アプリを選択してから[開く]をクリック。または
   - Workgroup Manager アプリを右のフィールドにドラッグアンドドロップ。

   Workgroup Manager アプリは、次の場所にあります。Applications/Enfocus/Enfocus PitStop Workgroup Manager <#######>
6. [今すぐ終了]をクリックします。

## 6.2. 追加ライセンス機能

### 6.2.1. ライセンスの修復

ライセンスは、コンピュータ内のハードウェアの識別特性に関連付けられます。ハードウェアを大幅に変更する場合、ライセンスが破損する恐れがあります（例えば、メモリを追加し、ハード ドライブがクラッシュして、さらにネットワーク カードが破損した場合など）。

コンピュータのハードウェアの要素が 3 つ以上同時に変更される場合、ライセンスは無効化され、破損していることを宣言されます。

ライセンスのアクティベートおよびアクティベートの解除と同様に、修復手順はオンラインまたはオフラインで行えます。

### 6.2.1.1. Workgroup Manager の修復(オンライン)

修復するには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[修復]をクリックします。
   この操作により、[**Enfocus** ソフトウェア修復] ダイアログが表示されます。
2. [オフラインモード] ダイアログが表示されます。
3. 修復をクリックします。
   システムがEnfocus Webサーバーと通信し、ライセンスを修復します。うまく行かない場合は Enfocus サポートポータル (*http://www.enfocus.com/en/supportportal*) から Enfocus にお問い合わせください。
4. [閉じる]をクリックします。

### 6.2.1.2. Workgroup Manager の修復(オフライン)

Workgroup Managerがインストールされているオフラインシステムの他に、Enfocus Web サーバーと通信するために、インターネットに接続したシステムが必要です。

修復するには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
   a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[修復]をクリックします。
      この操作により、[**Enfocus** ソフトウェア修復] ダイアログが表示されます。
   b. [オフラインモード]オプションを有効にします。
   c. 修復をクリックします。
      新しいダイアログ ボックスが表示されます。
   d. [ステップ**1**] で [保存]をクリックします。
      Workgroup Manager はrequestrepair.xmlファイルを作成します。
2. requestrepair.xmlをオンラインシステムで使用できるようにします。

   例：requestrepair.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。
3. オンラインシステム:
   a. *http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en* にアクセスします。
   b. requestrepair.xmlをアップロードし、[続行]をクリックします。
   c. Enfocus IDパスワードを入力し、[続行]をクリックします。
   d. [続行] をクリックして確認します。
      Enfocus Web サーバーによってresponse.xmlが生成されます。
   e. ファイルをダウンロードします。
4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:

a. ステップ**2**でresponse.xmlをアップロードします。
b. 修復をクリックします。
Workgroup Managerが修復されます。うまく行かない場合は Enfocus サポートポータル (*http://www.enfocus.com/en/supportportal*) から Enfocus にお問い合わせください。
c. [閉じる]をクリックします。

## 6.2.2. ライセンスをアクティベート解除する

ライセンスをアクティベートする場合と同様に、ライセンスのアクティベーション解除はオンラインでもオフラインでも実行できます。ライセンスを別のコンピューターに移動する前には、アクティベート解除する必要があります。

### 6.2.2.1. Workgroup Manager をアクティベート解除する(オンライン)

アクティベーション解除するには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerのライセンスタブで、アクティベート解除をクリックします。
[**Enfocus** ソフトウェアアクティベート解除] ダイアログが表示されます。
2. [オフラインモード]オプションを無効にします。
3. アクティベーション解除中にライセンス情報を書き出しオプションを有効にします。
ライセンスファイルをダウンロードできるようになるため、別のシステムで再有効化できます。
4. [アクティベート解除] をクリックします。
5. ダウンロード場所を参照し、[保存] をクリックします。
Workgroup Manager はLicensesBackup.htmlライセンスファイルを作成します。Workgroup Managerがアクティベート解除されます。
6. [閉じる]をクリックします。

### 6.2.2.2. Workgroup Manager をアクティベート解除する(オフライン)

Workgroup Managerがインストールされているオフラインシステムの他に、Enfocus Web サーバーと通信するために、インターネットに接続したシステムが必要です。

アクティベーション解除するには Workgroup Manager

1. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:
   a. Workgroup Managerの[ライセンス]タブで、[アクティベート解除]をクリックします。
   [**Enfocus** ソフトウェアアクティベート解除] ダイアログが表示されます。
   b. [オフラインモード]オプションを有効にします。
   c. アクティベーション解除中にライセンス情報を書き出しオプションを有効にします。

ライセンスファイルをダウンロードできるようになるため、別のシステムで再有効化できます。

d. [アクティベート解除] をクリックします。

e. ダウンロード場所を参照し、[保存] をクリックします。
Workgroup Manager はLicensesBackup.htmlライセンスファイルを作成し、新しいダイアログボックスを開きます。

f. [ステップ**1**] で [保存]をクリックします。
Workgroup Manager はrequestdeactivate.xmlファイルを作成します。

2. requestdeactivate.xmlをオンラインシステムで使用できるようにします。

例：requestdeactivate.xmlをUSBスティックにコピーし、USBをオンラインシステムに接続します。

3. オンラインシステム:

a. *http://www.enfocus.com/products/activation?lang=en* にアクセスします。

b. requestdeactivate.xmlをアップロードし、[続行]をクリックします。

c. [続行] をクリックして確認します。
Enfocus Web サーバーによって deactivation-response.xml が生成されます。

d. ファイルをダウンロードします。

4. Workgroup Managerのあるオフラインシステム:

a. ステップ**2**で deactivation-response.xml をアップロードします。

b. [アクティベート解除] をクリックします。
Workgroup Managerがアクティベート解除されます。

c. [閉じる]をクリックします。

## 6.2.3. コンピューター間でライセンスを移動する

コンピューター間でライセンスを移動するには、次の手順を実行します。

1. 対象のライセンスを今後使用しないコンピューターで、ライセンスをアクティベート解除します。

「ライセンスをアクティベート解除する 26 ページの」を参照してください。

2. 対象ライセンスを使用する予定のコンピューターに、プロダクト キー ファイルをコピーします。

3. ライセンスを取得するコンピューターで、このプロダクト キー ファイルを使用してライセンスをアクティベートします。

「ライセンスのアクティベート」を参照してください。

# 6.3. ファイアウォール設定

## 6.3.1. プリセット配布とファイアウォール設定

*Workgroup Manager Server*タスクは、プリセット配布を管理し、以下のポートを使用してネットワークのPitStop Proと通信できないようにする必要があります。

**Workgroup Manager**サービスの場所：

- **Windows:**C:\Program Files (x86)\Enfocus\Enfocus PitStop Workgroup Manager 12\Resources\WorkgroupManagerServer.exe
- **Mac:**/Applications/Enfocus/Enfocus PitStop Workgroup Manager 12/PitStop Workgroup Manager.app/Contents/Resources/WorkgroupManagerServer

ポート：通信ポートの範囲は50905～50910です。（下部のステータスバーに）Workgroup manager UIの正確なポートが表示されます。

## 6.3.2. ライセンス配布のファイアウォール設定

ライセンスサーバーは、Workgroup Managerで使用および配布されるライセンスを管理します。ライセンスサーバーはネットワーク上のWorkgroup ManagerとすべてのPitStopのコピーと通信できる必要があります。

ライセンスサーバーは次のプロセスから構成されます。

- **lmgrd.exe/app**。27000～27009の範囲の空きポートを使用してリスニングします。
- **esko.exe/app**。動的ポートの接続を使用してリスニングします。esko.exe/appで使用されるポートはlmgrd.exe/appにとって既知のポートです。
- （レガシー）**barco.exe/app**。Esko/Enfocusレガシー製品以外のesko.exeと似ています。

ライセンスサーバープロセスの場所:

- **Windows:**
  - C:\Enfocus\bg_prog_system_v010\bin_ix86\esko.exe
  - C:\Enfocus\bg_prog_system_v010\bin_ix86\lmgrd.exe
- **Mac:**
  - /Library/Application Support/FLEXnet Publisher/Manager/11.12.0/esko
  - /Library/Application Support/FLEXnet Publisher/Manager/11.12.0/lmgrd

    パスのバージョン番号(11.12.0)は、使用されているFlexライブラリのバージョンを示します。この番号は、Workgroup Manager とライセンスサーバーのバージョンによって異なります。

構成の注意：

ファイアウォールを使用する場合：

1. 前述のライセンスサーバープロセスの送信通信を許可するファイアウォールを構成します。
2. ライセンスサーバーの応答確認を行い、ICMPトラフィックがPitStop Proを実行するシステムからライセンスサーバーまでの間で許可されているかどうかを確かめます。
   - サーバーに到達できる場合は、ICMPトラフィックが許可されています。この処理のステップ 3 をスキップできます。
   - サーバーに到達できない場合は、ICMPが、ライセンスサーバーが実行されているシステムのファイアウォールによってブロックされています。
3. *ICMP を許可するようにファイアウォール設定を変更してください。*

外部および内部ファイアウォールがある場合**(Workgroup Manager**を実行するシステムと**PitStop Pro**を実行するシステム間のファイアウォール**)**、ポートクラッシュを回避するため、ライセンスサーバーには静的ポートを構成することをお勧めします。「静的ポートの設定 31 ページの」を参照してください。

## 6.3.2.1. ICMPの許可（すべてのプラットフォーム）

ライセンスサーバーの応答確認ができない場合、ICMPトラフィックがファイアウォール設定によってブロックされている可能性があります。これらの設定を修正する必要があります。修正しないと、Workgroup Managerライセンスを使用して、PitStop Proを実行できません。

これは、PitStop Pro がICMPを使用して、ライセンスサーバーに接続できるかどうかを確認するためです。PitStop ProはICMPエコー要求をWorkgroup Managerを実行しているサーバーに送信します。このサーバーはエコー応答に応答すると想定されます。ただし、ICMPエコー要求はファイアウォール設定によってブロックされるため、サーバーは応答できず、PitStopユーザーは要求タイムアウトエラーを受信します。このシナリオを避けるには、Workgroup Managerをインストールしたサーバーでを許可する必要があります。

手順については、ファイアウォールプログラムのマニュアルを参照してください。

注**:**

- デフォルトWindowsファイアウォール設定はICMP要求をブロックします。ほとんどのWindowsユーザーはICMPを許可するための情報が必要なため、この情報については、本マニュアルで説明しています。
- 一部のファイアウォールは、「ping」、「incoming ping」、「ICMP Echo Reply」、「Anonymous Internet Request」などの他の名前を使用して、ICMPを参照しています。

### ICMPの有効化 (Windows 7)

デフォルトでは、ICMPはデフォルトWindowsファイアウォール設定でブロックされています。通信を許可するには、ICMPエコー要求の受信ルールを作成する必要があります。

ICMPを許可するには

1. コントロールパネルを開き、ネットワークと共有センターを選択します。
2. 画面の左下部分で、**Windows**ファイアウォールをクリックします。
   ファイアウォールが構成されたら、Windowsファイアウォール状態がオンになります。

3. 画面の左下部分で、詳細設定をクリックします。
4. 画面の左上で、受信ルールをクリック、コンテキストメニューから新しいルールを選択します。
5. カスタムを選択し、次へをクリックします。
6. すべてのプログラムが選択されていることを確認し、次へをクリックします。
7. プロトコルタイプリストから、**ICMPv4**を選択し、次へをクリックします。
   ICMPv4はPingコマンドのプロトコルです。
8. ネットワーク内（ローカル）システムとネットワーク外（リモート）システムで該当するオプションを選択します。
   - すべてのシステムとの通信を許可するには、すべての**IP**アドレスを選択します。これは、ICMエコー要求がすべてのコンピュータから受信できることを意味します。
   - 1つ以上の特定のシステムとだけ通信を許可するには、これらの**IP**アドレスを選択し、許可されたIPアドレスを入力します。これは、これらのコンピュータのICMエコー要求だけが受信されることを意味します。
9. [次へ] をクリックします。
10. 接続を許可を選択し、次へをクリックします。
11. 特定のタイプのネットワークにこのルールを適用するには、該当するオプション（ドメイン、プライベート、パブリック）を選択し、次へをクリックします。
12. 作成したルールにわかりやすい名前を入力します。例えば、「**ICM**エコー要求の有効化」にします。完了をクリックします。
    受信ルールのリストに新しいルールが表示されます。

## ICMPの有効化 (Windows 8)

デフォルトでは、ICMPはデフォルトWindowsファイアウォール設定でブロックされています。通信を許可するには、ICMPエコー要求の受信ルールを作成する必要があります。

ICMPを許可するには

1. コントロールパネルを開きます。
2. その他の設定を選択します。
3. システムとセキュリティをクリックします。
4. **Windows**ファイアウォールリンクを選択します。
5. 左のペインで詳細設定を選択します。
6. 画面の左上部分で、受信ルールをクリックします。
7. 受信ルールのリストで、ファイルとプリンタ共有**(**エコー要求 **- ICMPv4-In)**を検索します。
   2つのルールがあります。1つはプライベートおよびパブリックネットワークロケーションに適用され、もう1つはドメインネットワークロケーションに適用されます。

8. 該当するルールを右クリックし、ルールの有効化を選択します。
   有効化されたルールが緑になります。

### 6.3.2.2. 静的ポートの設定

静的ポートを設定する手順

1. サーバーに到達できることを確認するには、ライセンスサーバーが実行中のシステムの応答確認を行います。
   確認できない場合は、ファイアウォール設定を変更しなければならない可能性があります。*ICMPの許可（すべてのプラットフォーム）* 29 ページのを参照してください。
2. licenses_e.datファイルを探します。
   ファイルパス：
   - **Windows:**C:\Enfocus\bg_data_system_v010\licenses_e.dat
   - **Mac:**/Library/Application Support/FLEXnet Publisher/Manager/License File/licenses.dat
3. テキストエディタでファイルを開き、次のように内容を変更します。

```
SERVER LICENSESERVER ANY
DAEMON esko
```

   次のようになります。

```
SERVER LICENSESERVER ANY 27005
VENDOR esko port=26999
DAEMON esko
```

   27005は任意の静的lmgrd.exeポート、26999はesko.exeデーモンの任意のポートです。
4. ファイルを保存します。
   次の手順はWindowsの場合にだけ必要です。Macユーザーは省略できます。
5. システムにlicenses_b.datファイルがあるかどうか確認します。これは、古いbarco.exe（esko.exeと似ていますが、レガシー製品用）が設定でサポートされていることを示します。この場合、手順の次のステップに進みます。そうでない場合、次の2つのステップを省略できます。
   ファイルパス（ステップ1と同じフォルダ）：C:\Enfocus\bg_data_system_v010\licenses_b.dat
6. ファイルを開き、内容を次のように変更します。

```
SERVER LICENSESERVER ANY
DAEMON barco
```

   次のようになります。

```
SERVER LICENSESERVER ANY 27005
VENDOR esko port=26998
DAEMON barco
```

27005はステップ2と同じ静的lmgrd.exeポートで、26998はbarcoデーモンの任意のポートです。これは、前の部分のlicenses_e.datファイルのeskoベンダーデーモンで使用されるポートとは異なります。

7. ファイルを保存します。

# 7. サードパーティのライセンス情報

```
This product includes lzw-ab.

    Copyright (c) David Bryant
    All rights reserved.

    Redistribution and use in source and binary forms, with or without
    modification, are permitted provided that the following conditions are met:

    * Redistributions of source code must retain the above copyright notice,
      this list of conditions and the following disclaimer.
    * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice,
      this list of conditions and the following disclaimer in the
      documentation and/or other materials provided with the distribution.
    * Neither the name of Conifer Software nor the names of its contributors
      may be used to endorse or promote products derived from this software
      without specific prior written permission.

    THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS"
    AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
    IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
    ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR
    ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
    DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR
    SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER
    CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
    OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
    OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes Botan.

      Copyright (C) 1999-2019 The Botan Authors
      All rights reserved.

      Redistribution and use in source and binary forms, with or without
      modification, are permitted provided that the following conditions are met:

      1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice,
         this list of conditions, and the following disclaimer.

      2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
         notice, this list of conditions, and the following disclaimer in the
         documentation and/or other materials provided with the distribution.

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS"
      AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
      IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
      ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE
      LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR
      CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF
      SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS
      INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN
      CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
      ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE
      POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes curl.

      COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

      Copyright (c) 1996 - 2020, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>, and many
      contributors, see the THANKS file.

      All rights reserved.

      Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose
      with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright
```

```
      notice and this permission notice appear in all copies.

      THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
      IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
      FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN
      NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM,
      DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR
      OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE
      OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

      Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not
      be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings
      in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

------------------------------------------------------------

This product includes LibTIFF.

      Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
      Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

      Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and
      its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided
      that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in
      all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of
      Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or
      publicity relating to the software without the specific, prior written
      permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

      THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND,
      EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY
      WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

      IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR
      ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND,
      OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS,
      WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF
      LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE
      OF THIS SOFTWARE.

------------------------------------------------------------

This product includes Google Breakpad.

      Copyright (c) 2006, Google Inc. All rights reserved.

      Redistribution and use in source and binary forms, with or without
      modification, are permitted provided that the following conditions are
      met:
      * Redistributions in binary form must reproduce the above
      copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer
      in the documentation and/or other materials provided with the
      distribution.
      * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
      contributors may be used to endorse or promote products derived from
      this software without specific prior written permission.

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
      "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
      LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
      A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
      OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
      SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
      LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
      DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
      THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
      (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
      OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

------------------------------------------------------------

This product includes curl.

      Copyright (c) 1996 - 2011, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.
      All rights reserved.

      Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose
```

```
      with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright
      notice and this permission notice appear in all copies.

      THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
      IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
      FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN
      NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM,
      DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR
      OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE
      OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-------------------------------------------------------------

This product includes Google Logging Library (glog).

      Copyright (c) 2008, Google Inc.
      All rights reserved.

      Redistribution and use in source and binary forms, with or without
      modification, are permitted provided that the following conditions are
      met:
      * Redistributions of source code must retain the above copyright
      notice, this list of conditions and the following disclaimer.
      * Redistributions in binary form must reproduce the above
      copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer
      in the documentation and/or other materials provided with the
      distribution.
      * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
      contributors may be used to endorse or promote products derived from
      this software without specific prior written permission.

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
      "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
      LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
      A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
      OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
      SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
      LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
      DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
      THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
      (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
      OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes Protocol Buffers.

      Copyright (c) 2008, Google Inc.
      All rights reserved.

      Redistribution and use in source and binary forms, with or without
      modification, are permitted provided that the following conditions are
      met:

      * Redistributions in binary form must reproduce the above
      copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer
      in the documentation and/or other materials provided with the
      distribution.
      * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
      contributors may be used to endorse or promote products derived from
      this software without specific prior written permission.

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
      "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
      LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
      A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
      OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
      SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
      LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
      DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
      THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
      (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
      OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes gSOAP.
```

```
      EXHIBIT B.

      Part of the software embedded in this product is gSOAP software.
      Portions created by gSOAP are Copyright (C) 2001-2007 Robert A. van Engelen,
 Genivia inc. All Rights Reserved.

      THE SOFTWARE IN THIS PRODUCT WAS IN PART PROVIDED BY GENIVIA INC AND ANY EXPRESS
 OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
 MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT
 SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY,
 OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE
 GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER
 CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR
 TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS
 SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes ICU.

      Copyright (c) 1995-2014 International Business Machines Corporation and others
      All rights reserved.

      Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of
      this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in
 the
      Software without restriction, including without limitation the rights to use,
      copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Software,
 and
      to permit persons to whom the Software is furnished to do so, provided that the
      above copyright notice(s) and this permission notice appear in all copies of the
      Software and that both the above copyright notice(s) and this permission notice
      appear in supporting documentation.

      THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
      IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS
      FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT
      SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY
      CLAIM, OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES
      WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF
      CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION
      WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

-------------------------------------------------------------

This product includes iODBC.

      Copyright (C) 1995-2006, OpenLink Software Inc and Ke Jin.
      All rights reserved.

      Redistribution and use in source and binary forms, with or without
      modification, are permitted provided that the following conditions
      are met:

       1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice,
          this list of conditions and the following disclaimer.
       2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
          notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
          documentation and/or other materials provided with the distribution.
       3. Neither the name of OpenLink Software Inc. nor the names of its
          contributors may be used to endorse or promote products derived from
          this software without specific prior written permission.

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
      "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,
      THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
      PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL OPENLINK OR CONTRIBUTORS
      BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY,
      OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF
      SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS
      INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN
      CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
      ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF
      THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------
```

This product includes JBIG2Lib.

Portions of this product copyrights (C) 2002 Glyph & Cog, LLC.

---

This product includes JPEGLib.
This software is copyright (C) 1991-2016, Thomas G. Lane, Guido Vollbeding.
All Rights Reserved.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
---

This product includes libpng.

Copyright (c) 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage. There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user.

---

This product includes libxml2.

Copyright (C) 1998-2012 Daniel Veillard. All Rights Reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

---

This product includes IP*Works!.

Copyright (c) 2017 /n software inc. - All rights reserved.

DISCLAIMER OF WARRANTY. THE LICENSED SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. FURTHER, /N SOFTWARE SPECIFICALLY DOES NOT WARRANT, GUARANTEE, OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE, OR THE RESULTS OF THE USE, OF THE LICENSED SOFTWARE OR DOCUMENTATION IN TERMS OF CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, CURRENTNESS, OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE LICENSED SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY /N SOFTWARE OR ITS EMPLOYEES SHALL CREATE A WARRANTY OR IN ANY WAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY, AND YOU MAY NOT RELY ON ANY SUCH INFORMATION OR ADVICE. FURTHER, THE LICENSED SOFTWARE IS NOT FAULT-TOLERANT AND IS NOT DESIGNED, MANUFACTURED OR INTENDED FOR USE OR RESALE AS ON-LINE CONTROL EQUIPMENT IN HAZARDOUS ENVIRONMENTS REQUIRING FAIL-SAFE PERFORMANCE, SUCH AS IN THE OPERATION OF NUCLEAR FACILITIES, AIRCRAFT NAVIGATION OR COMMUNICATION SYSTEMS, AIR TRAFFIC CONTROL, DIRECT LIFE SUPPORT MACHINES, OR WEAPONS SYSTEMS, IN WHICH THE FAILURE OF THE LICENSED SOFTWARE COULD LEAD DIRECTLY TO DEATH, PERSONAL INJURY, OR

SEVERE PHYSICAL OR ENVIRONMENTAL DAMAGE ("HIGH RISK ACTIVITIES"). /N SOFTWARE AND ITS SUPPLIERS SPECIFICALLY DISCLAIM ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY OF FITNESS FOR HIGH RISK ACTIVITIES.

LIMITATION ON LIABILITY. TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT WILL /N SOFTWARE'S TOTAL AGGREGATE AND CUMULATIVE LIABILITY TO YOU FOR ANY AND ALL CLAIMS OF ANY KIND ARISING HEREUNDER EXCEED THE AMOUNT OF LICENSE FEES ACTUALLY PAID BY YOU FOR THE LICENSED SOFTWARE GIVING RISE TO THE CLAIM IN THE TWELVE MONTHS PRECEDING THE CLAIM. /N SOFTWARE'S LICENSORS AND THEIR SUPPLIERS SHALL HAVE NO LIABILITY TO YOU FOR ANY DAMAGES SUFFERED BY YOU OR ANY THIRD PARTY AS A RESULT OF USING THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF. NOTWITHSTANDING THE FOREGOING, IN NO EVENT SHALL /N SOFTWARE, ITS LICENSORS, OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR INDIRECT, PUNITIVE, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, HOWEVER CAUSED AND REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF, EVEN IF /N SOFTWARE, ITS LICENSORS AND/OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. SOME STATES DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATIONS MAY NOT APPLY. EACH EXCLUSION OF LIMITATION IS INTENDED TO BE SEPARATE AND THEREFORE SEVERABLE.

---

This product includes IP*Works! SSH.

Copyright (c) 2017 /n software inc. - All rights reserved.

DISCLAIMER OF WARRANTY. THE LICENSED SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. FURTHER, /N SOFTWARE SPECIFICALLY DOES NOT WARRANT, GUARANTEE, OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE, OR THE RESULTS OF THE USE, OF THE LICENSED SOFTWARE OR DOCUMENTATION IN TERMS OF CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, CURRENTNESS, OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE LICENSED SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY /N SOFTWARE OR ITS EMPLOYEES SHALL CREATE A WARRANTY OR IN ANY WAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY, AND YOU MAY NOT RELY ON ANY SUCH INFORMATION OR ADVICE. FURTHER, THE LICENSED SOFTWARE IS NOT FAULT-TOLERANT AND IS NOT DESIGNED, MANUFACTURED OR INTENDED FOR USE OR RESALE AS ON-LINE CONTROL EQUIPMENT IN HAZARDOUS ENVIRONMENTS REQUIRING FAIL-SAFE PERFORMANCE, SUCH AS IN THE OPERATION OF NUCLEAR FACILITIES, AIRCRAFT NAVIGATION OR COMMUNICATION SYSTEMS, AIR TRAFFIC CONTROL, DIRECT LIFE SUPPORT MACHINES, OR WEAPONS SYSTEMS, IN WHICH THE FAILURE OF THE LICENSED SOFTWARE COULD LEAD DIRECTLY TO DEATH, PERSONAL INJURY, OR SEVERE PHYSICAL OR ENVIRONMENTAL DAMAGE ("HIGH RISK ACTIVITIES"). /N SOFTWARE AND ITS SUPPLIERS SPECIFICALLY DISCLAIM ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY OF FITNESS FOR HIGH RISK ACTIVITIES.

LIMITATION ON LIABILITY. TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT WILL /N SOFTWARE'S TOTAL AGGREGATE AND CUMULATIVE LIABILITY TO YOU FOR ANY AND ALL CLAIMS OF ANY KIND ARISING HEREUNDER EXCEED THE AMOUNT OF LICENSE FEES ACTUALLY PAID BY YOU FOR THE LICENSED SOFTWARE GIVING RISE TO THE CLAIM IN THE TWELVE MONTHS PRECEDING THE CLAIM. /N SOFTWARE'S LICENSORS AND THEIR SUPPLIERS SHALL HAVE NO LIABILITY TO YOU FOR ANY DAMAGES SUFFERED BY YOU OR ANY THIRD PARTY AS A RESULT OF USING THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF. NOTWITHSTANDING THE FOREGOING, IN NO EVENT SHALL /N SOFTWARE, ITS LICENSORS, OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR INDIRECT, PUNITIVE, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, HOWEVER CAUSED AND REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LICENSED SOFTWARE, OR ANY PORTION THEREOF, EVEN IF /N SOFTWARE, ITS LICENSORS AND/OR ANY OF THEIR RESPECTIVE SUPPLIERS HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. SOME STATES DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATIONS MAY NOT APPLY. EACH EXCLUSION OF LIMITATION IS INTENDED TO BE SEPARATE AND THEREFORE SEVERABLE.

---

This product includes OpenSSL.

Copyright (c) 1998-2017 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright

```
         notice, this list of conditions and the following disclaimer in
         the documentation and/or other materials provided with the
         distribution.

      3. All advertising materials mentioning features or use of this
         software must display the following acknowledgment:
         "This product includes software developed by the OpenSSL Project
         for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

      4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
         endorse or promote products derived from this software without
         prior written permission. For written permission, please contact
         openssl-core@openssl.org.

      5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
         nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
         permission of the OpenSSL Project.

      6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
         acknowledgment:
         "This product includes software developed by the OpenSSL Project
         for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY
      EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
      IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
      PURPOSE ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
      ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
      SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
      NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
      LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
      HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
      STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
      ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
      OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes OpenSSL.

      Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
      All rights reserved.

      Redistribution and use in source and binary forms, with or without
      modification, are permitted provided that the following conditions
      are met:
      1. Redistributions of source code must retain the copyright
         notice, this list of conditions and the following disclaimer.
      2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
         notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
         documentation and/or other materials provided with the distribution.
      3. All advertising materials mentioning features or use of this software
         must display the following acknowledgement:
         "This product includes cryptographic software written by
         Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
         The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library
         being used are not cryptographic related :-).
      4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from
         the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
         "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

      THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND
      ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
      IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
      ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
      FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
      DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
      OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
      HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
      LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
      OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
      SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes Qt.
```

```
      The software uses Qt, licensed under LGPL v3. The Qt Toolkit is Copyright (C)
 2019 The Qt Company Ltd.

      Portions of this software are copyright (C) 2006-2015 The FreeType Project
 (www.freetype.org). All rights reserved.

      Copyright (C) 1991-2011, Thomas G. Lane, Guido Vollbeding.
      This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

      Secure Hash Algorithm SHA-3 - brg_endian
      Copyright (c) 1998-2013, Brian Gladman, Worcester, UK. All rights reserved.

      LICENSE TERMS

      The redistribution and use of this software (with or without changes)
      is allowed without the payment of fees or royalties provided that:

       1. source code distributions include the above copyright notice, this
          list of conditions and the following disclaimer;

       2. binary distributions include the above copyright notice, this list
          of conditions and the following disclaimer in their documentation;

       3. the name of the copyright holder is not used to endorse products
          built using this software without specific written permission.

      DISCLAIMER

      This software is provided 'as is' with no explicit or implied warranties
      in respect of its properties, including, but not limited to, correctness
      and/or fitness for purpose.

------------------------------------------------------------

This product includes QtCopyDialog.

      Copyright (c) 2009 Nokia Corporation and/or its subsidiary(-ies).
      All rights reserved.

      BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO
      WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW.
      EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR
      OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY
      KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
      IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
      PURPOSE.  THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE
      LIBRARY IS WITH YOU.  SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME
      THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

------------------------------------------------------------

This product includes QtMigration.

        Copyright (C) 2013 Digia Plc and/or its subsidiary(-ies).

        Redistribution and use in source and binary forms, with or without
        modification, are permitted provided that the following conditions are
        met:
          * Redistributions of source code must retain the above copyright
            notice, this list of conditions and the following disclaimer.
          * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
            notice, this list of conditions and the following disclaimer in
            the documentation and/or other materials provided with the
            distribution.
          * Neither the name of Digia Plc and its Subsidiary(-ies) nor the names
            of its contributors may be used to endorse or promote products derived
            from this software without specific prior written permission.

        THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
        "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
        LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
        A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
        OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
        SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
        LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
        DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
        THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
```

```
        (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
        OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE."

-------------------------------------------------------------

This product includes QtService.

        Copyright (C) 2010 Nokia Corporation and/or its subsidiary(-ies).

        Redistribution and use in source and binary forms, with or without
        modification, are permitted provided that the following conditions are
        met:
          * Redistributions of source code must retain the above copyright
            notice, this list of conditions and the following disclaimer.
          * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
            notice, this list of conditions and the following disclaimer in
            the documentation and/or other materials provided with the
            distribution.
          * Neither the name of Nokia Corporation and its Subsidiary(-ies) nor
            the names of its contributors may be used to endorse or promote
            products derived from this software without specific prior written
            permission.

        THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
        "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
        LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
        A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
        OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
        SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
        LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
        DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
        THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
        (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
        OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-------------------------------------------------------------

This product includes QtSingleApplication.

        Copyright (C) 2010 Nokia Corporation and/or its subsidiary(-ies). All rights
 reserved.

        Redistribution and use in source and binary forms, with or without
        modification, are permitted provided that the following conditions are
        met:
          * Redistributions of source code must retain the above copyright
            notice, this list of conditions and the following disclaimer.
          * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
            notice, this list of conditions and the following disclaimer in
            the documentation and/or other materials provided with the
            distribution.
          * Neither the name of Nokia Corporation and its Subsidiary(-ies) nor
            the names of its contributors may be used to endorse or promote
            products derived from this software without specific prior written
            permission.

        THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
        "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
        LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
        A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
        OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
        SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
        LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
        DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
        THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
        (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
        OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.


-------------------------------------------------------------

This product includes Qt SQL driver plugin (qsqlodbc).

      Copyright (C) 1992-2008 Trolltech ASA. All rights reserved.

      Warranty Disclaimer: The Licensed Software is licensed to Licensee
      "as is". To the maximum extent permitted by applicable law, Trolltech on
```

```
      behalf of itself and its suppliers, disclaims all warranties and
      conditions, either express or implied, including, but not limited to,
      implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose,
      title and non-infringement with regard to the Licensed Software.

      Limitation of Liability: If, Trolltech's warranty disclaimer
      notwithstanding, Trolltech is held liable to Licensee, whether in
      contract, tort or any other legal theory, based on the Licensed
      Software, Trolltech's entire liability to Licensee and Licensee's
      exclusive remedy shall be, at Trolltech's option, either (A) return of
      the price Licensee paid for the Licensed Software, or (B) repair or
      replacement of the Licensed Software, provided Licensee returns to
      Trolltech all copies of the Licensed Software as originally delivered to
      Licensee. Trolltech shall not under any circumstances be liable to
      Licensee based on failure of the Licensed Software if the failure
      resulted from accident, abuse or misapplication, nor shall Trolltech
      under any circumstances be liable for special damages, punitive or
      exemplary damages, damages for loss of profits or interruption of
      business or for loss or corruption of data. Any award of damages from
      Trolltech to Licensee shall not exceed the total amount Licensee has
      paid to Trolltech in connection with this Agreement.

------------------------------------------------------------

This product includes QtSql.

      Copyright (c) 2009 Nokia Corporation and/or its subsidiary(-ies).

      BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO
      WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW.
      EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR
      OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY
      KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
      IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
      PURPOSE.  THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE
      LIBRARY IS WITH YOU.  SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME
      THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

------------------------------------------------------------

This product includes zlib.

 (C) 1995-2017 Jean-loup Gailly and Mark Adler

  This software is provided 'as-is', without any express or implied
  warranty.  In no event will the authors be held liable for any damages
  arising from the use of this software.

  Permission is granted to anyone to use this software for any purpose,
  including commercial applications, and to alter it and redistribute it
  freely, subject to the following restrictions:

  1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not
     claim that you wrote the original software. If you use this software
     in a product, an acknowledgment in the product documentation would be
     appreciated but is not required.
  2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be
     misrepresented as being the original software.
  3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

  Jean-loup Gailly        Mark Adler
  jloup@gzip.org          madler@alumni.caltech.edu

------------------------------------------------------------
```

# 8. 著作権

© 2022 Enfocus BV all rights reserved. Enfocus は、Esko の子会社です。

Certified PDF は Enfocus BV の登録商標です。

Enfocus PitStop Pro、Enfocus PitStop Workgroup Manager、Enfocus PitStop Server、Enfocus BoardingPass、Enfocus Connect YOU、Enfocus Connect ALL、Enfocus Connect SEND、Enfocus StatusCheck、Enfocus CertifiedPDF.net、Enfocus PDF Workflow Suite、Enfocus Switch、Enfocus SwitchClient、Enfocus SwitchScripter、Enfocus TestDrive、Enfocus SwitchScriptTool、Enfocus Browser、および Enfocus Appstoreは、Enfocus BV の製品名です。

Acrobat、Acrobat、Distiller、InDesign、Illustrator、Photoshop、FrameMaker、PDFWriter、PageMaker、Adc PDF Library™、Adobe ロゴ、Acrobat ロゴ、および PostScript は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Datalogics、Datalogics ロゴ、PDF2IMG™、および DLE™ は Datalogics, Inc. の商標です。

Apple、Mac、MacOS、Macintosh、iPad および ColorSync は、米国およびその他の国における Apple Computer, Inc. の商標です。Windows、および Windows Server は Microsoft Corporation の登録商標です。

ここで表示されるPANTONE® カラーはPANTONE認定基準に沿わない場合があります。正確なカラーについては最新の PANTONE カラー パブリケーションをご覧ください。PANTONE® およびその他の Pantone, Inc. の商標は Pantone, Inc. の所有物です。©Pantone, Inc., 2006。

OPI は Aldus Corporation の商標です。

Quark、QuarkXPress、QuarkXTensions、XTensionsおよびその他に使用されるXTensionsロゴはQuark, Inc.とQuark関連会社の商標です（Reg. U.S. Pat.& Tm.Off.）。

本製品およびその使用に関しては Markzware より米国特許第 5,963,641 号に基づく許諾を受けております。

その他のブランド名や製品名も、各所有権者の商標または登録商標である可能性があります。製品やサービスの全ての仕様、用語および説明は、事前の通知や助言なしに変更される場合があります。